

## 雪印改良

## 青刈えんばく

太豊・豊葉・雪印101号

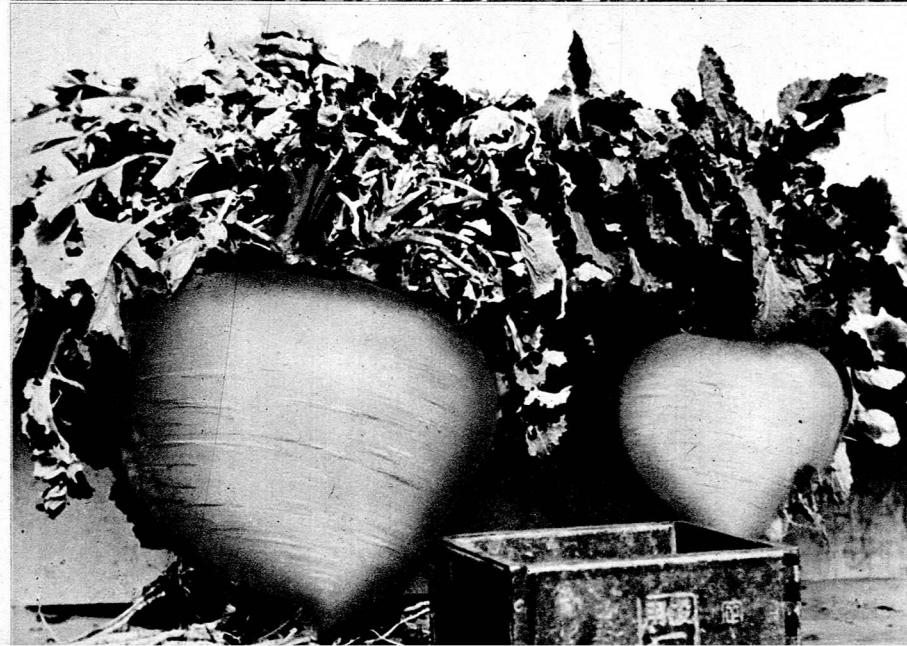
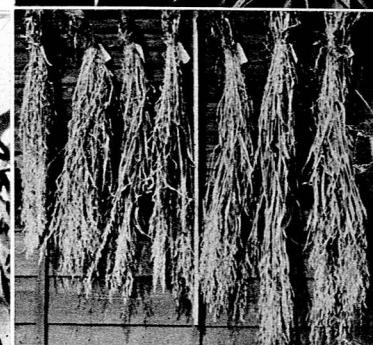
共に青刈収量の多い雪印改良えんばくで、前進、ビクトリーに比し、4～5割増収の雪印トリオです。豊葉、雪印101号は非常に葉の多い品種で、暖地の秋まきとして最高です。草質柔かく、分けつ多く、再生力も強いので、青刈の長期利用に適した多収品種です。太豊は茎葉共に巨大で、分けつの多い伸長多収型。正に青刈えんばくの横綱格で、1度刈のサイレージ用に最適です。



豊葉



左侧実取用 右側豊葉太豊 101号



雪印改良下総かぶ

暖地では早まきおそどりに適する多収性の、改良下総かぶを、また早まき早どり、おそまきおそどりには短期間にグングン太る雪印改良紫丸かぶを御利用下さい。



# 国や県で推せんする草地造成用品種

チモシー



オーチャードグラス

メドウフェスク



ケンタッキー31フェスク

フロームグラス



草地造成に利用される牧草の品種は、日本の気候風土に適し、多年生で、生産力の高いものがのぞましいのですが、完全な能力を兼ねそなえている牧草はありません。そこで土地や用途に応じて数種の牧草を選び出し、組合せて長所を生かし、短所を補うようにして利用いたします。ここにあげた種類は草地造成に利用される代表的な種類ですが、いね科、まめ科を夫々2～3種類ずつ組合せるのが理想的です。左の混播例は各県のすすめている混播例です。



## 草地造成の混播例

10アール当キロ

### 東北地方（山形県庁）

開こん地	キロ	放牧用	キロ
オーチャード	1.0	白クロバー	0.3
チモシー	0.3	オーチャード	1.2
イタリアンライ	0.3	ペレニアルライ	1.0
赤クロバー	0.3	ケンタッキーブルー	0.6
ラデノクロバー	0.3		
計	2.2	計	3.1



### 関東地方（静岡県庁）

放牧地	キロ	採草地	キロ
オーチャードグラス	1.2	オーチャードグラス	1.5
Hワンライグラス	0.6	イタリアンライグラス	0.4
ペレニアルライグラス	0.5	Hワンライグラス	0.6
ケンタッキーブルーグラス	0.5	ラデノクロバー	0.5
メドウフェスク	0.3	レッドクロバー	0.2
ラデノクロバー	0.2		
白クロバー	0.5		
計	3.8	計	3.2



### 東海地方（愛知県庁）

採草地	キロ	放葉牧地	キロ
オーチャード	2.5	オーチャード	2.0
赤クロバー	0.8	赤クロバー	0.5
イタリアンライ	1.7	イタリアン	1.5
Hワンライ	0.8	ルーサン	1.0
ルーサン	2.6	ラデノクロバー	0.3
		ペレニアルライ	1.0
計	8.4	計	6.3

④ 草種は県畜産課野村晃義氏による。

### 熊本地方（熊本県庁）

大規模草地改良用 (高森町高尾野)	小規模草地改良用 (阿蘇郡南小国村)		
オーチャード	1.0	オーチャード	1.5
ケンタッキー31フェスク	1.0	ケンタッキー31フェスク	0.5
Hワンライグラス	0.5	Hワンライグラス	1.0
トールオートグラス	0.5	ラデノクロバー	0.3
ラデノクロバー	0.5	赤クロバーケンランド	0.3
赤クロバー	0.5		
計	4.0	計	3.6

ペレニアルライ・Hワンライグラス

# 倍数体作物は飼料作物の分野でも著しい進歩をとげている



イタリアンライグラス、ペレニアルライグラスも放牧地、採草地に利用され、初期収量増収に貴重な牧草です。マンモスイタリアン、マンモスペレニアルの出現は、日本酪農に明るい前途を見出したようです。



## 4倍体ライ麦

ライ麦ベトクーザーの4倍体で、葉茎がぐんに巨大で、濃緑色を呈し、葉重比の優れた極多収品種です。初期生育旺盛、耐寒性強く、とくに水田裏作飼料の第一人者です。

麦類の中で最も耐寒性強く、北海道から九州に至るまでライ麦は、田畠の裏作として広く秋まきされ、初冬、早春の青刈飼料として貴重な作物です。湿田ではやや生育悪いが、その他の所ではどこにでも旺盛に繁茂する作り易い作物です。巨大な4倍体ライ麦や、再生力旺盛、葉の多いベトクーザー純系185は共に多収の優良品種です。